

2. 物 品

区 分	前年度末 現在高	決算年度中増減高		決算年度末 現在高
		増	減	
	台	台	台	台
物置	1	0	0	1
サーバ	11	1	0	12
パソコン周辺機器	1	0	0	1
ソフトウェア	1	0	0	1
放送器材	2	0	0	2
指令装置	1	0	0	1
エアーコンプレッサー	2	0	0	2
エンジンポンプ	1	0	0	1
放水器具	6	0	0	6
ホース保守用器具	11	0	0	11
空気式救助マット	1	0	0	1
発電機	3	0	0	3
はしご	3	4	0	7
油圧ジャッキ	2	0	0	2
油圧スプレッダー	1	0	0	1
マンホール救助器具	1	0	0	1
マット型空気ジャッキ	1	0	0	1
油圧切断機	3	0	1	2
救命ボート	1	0	0	1
登山器具	1	0	0	1
簡易画像探索機	1	0	0	1
エアーテント	3	0	0	3
高度救助用器具	2	0	0	2
除染用器具類	2	0	0	2
血中酸素飽和度測定器	6	2	1	7
心電図伝送装置	1	0	0	1
自動式心マッサージ器	4	0	0	4
半自動式除細動器	11	2	0	13
高度救命処置用資器材	11	0	0	11
除細動器訓練用資器材	1	0	0	1
気道確保訓練用資器材	2	0	0	2
静脈注射訓練用モデル	3	0	0	3
連絡車	18	0	0	18
指令車	7	1	1	7
水槽付消防ポンプ自動車	12	3	2	13
消防ポンプ自動車	20	1	2	19
化学消防ポンプ自動車	6	0	0	6
はしご車	7	1	1	7
救助自動車	5	0	0	5
電源照明車	1	0	0	1
指揮車	5	0	0	5
支援車	1	0	0	1
査察車	12	0	0	12
積載車	17	1	2	16
機材車	1	0	0	1
水槽車	2	0	0	2
救急自動車	25	2	2	25

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中増減高		決算年度末 現 在 高
		増	減	
	台	台	台	台
地震体験車	1	0	0	1
マイクロバス	1	0	0	1
トレーニングマシン	1	0	0	1
彫刻	1	0	0	1
絵画	1	0	0	1
合 計	245	18	12	251

備考 「決算年度末現在高」は、埼玉西部消防組物品規則第4条に規定する、取得価格が100万円以上の重要物品の数である。